

しゃらく互助倶楽部 おかげさまで創業19年

生活支援だより

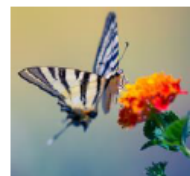
Vol. 18

2024年7月

こんにちは、生活支援が充実した神戸の安全・安心の身元保証サービス、しゃらく互助倶楽部です。
しゃらく互助倶楽部で提供したサービスを皆さまにお届けします。健康は最優先ですが、将来的な問題に備えて会員様の事例を共有し、皆さまの参考になれば幸いです。

活動記

2024年6月6日に弊社の79才の大切な会員様とのお別れ。



会員様は2022年10月に開催したセミナーにご参加され、その後2023年3月にしゃらく互助倶楽部とご契約いただきました。約半年間、銀行系や手広く展開されている身元保証会社のお話をお伺いした結果、しゃらく互助倶楽部を選んでくださいました。もともと商売人だった会員様は、信頼できる仕組みと何かあった際の生活支援の実態を重視したと契約時におっしゃっていました。

契約時、会員様は非常に元気でした。歩いて30分の駅やスーパーまで行ったり、ご自身でとられたよもぎでよもぎ餅を作ってお裾分けしてくださったり、いかなごのくぎ煮を作ってお裾分けしていただいたりしました。お話も大好きで、思いやりにあふれた方でした。そんな会員様は病院に通院した記憶もないほど元気でしたが、今年の1月に調子が悪いとの連絡があり、病院へ付き添うと、子宮体がんの診断を受け、治癒のための治療はできないと宣告されました。

2月から3月は、止血を目的とした放射線治療のための入退院を繰り返し、全てしゃらく互助倶楽部が支援させていただきました。また、ご自宅での生活が厳しいとの認識から入居先の施設を探し、入居のための準備もさせていただきました。4月1日付で施設入居が決まると、退院の合間を見ては必要な物品をご自宅で準備し、足りないものは一緒にニトリなどに買いに行かせていただきました。また、ご自宅の残置物の撤去、売れるものは一緒に売却し、マンションの売却も6月3日に実現しました。会員様ができる身の周りの整理が終わり、ほっとしたのか、6月6日に最期の日を迎えました。

元気であった会員様は、入会から病気が発覚するまで生活支援を利用していませんでしたが、1月から5月まで合計43回、203時間の生活支援に入らせていただきました。最期は、ご本人のご希望もあり、ベッドで休まれている会員様に寄り添うだけのこともありました。「しゃらくさんと契約して良かったわ」という言葉が、私たちにとっても大きな励みになります。安らかにお休みください。

※ご本人の希望もあり、10月のセミナーでは、この経緯などを詳しくお話させていただきます。

活動カレンダー 2024年6月

6月は、生活支援のご依頼が少ない傾向でしたが、会員様のご逝去などもあり、事務作業にてドタバタした月でした。

月	火	水	木	金	土・日
					1・2 休み
3 生活支援① 生活支援② 物品販売支援	4	5	6 ①生活支援 引越し準備 ②葬送支援 会員様ご逝去	7 生活支援:家事手 伝い 葬送支援(葬儀)	8・9 収骨
10 生活支援:家事 手伝い 死後事務委任	11 死後事務委任	12 互助説明	13 死後事務委任	14 生活支援①病院 付添 生活支援②家事 手伝い	15・16 会員様外出 支援
17 生活支援:家事 手伝い	18 会員様納骨 支援(無動寺)	19 生活支援:買い 物代行	20 生活支援 転居届・電話回 線移転	21 生活支援①買い 物付添 生活支援②家事 手伝い	22・23 休み
24 生活支援① 病院付添 生活支援② お部屋片づけ	25	26	27 生活支援:買い 物代行	28	29・30 生活支援 会員様施設 からご自宅へ

会員様の納骨について



先日、6月に亡くなられた会員様の納骨式を行いました。会員様が生前に希望されていた神戸市北区の「無動寺（真言宗）」での納骨で、代表小倉の先祖から続くゆかりのある場所です。車の騒音や人々の声が聞こえず、代わりに鳥のさえずりや木々が風に揺れる音が心地よく響きます。自然に囲まれた富山県で育った会員様が、この寺院を選ばれたのは自然な選択だったと思います。

会員様は6月6日に亡くなり、翌7日には簡素な葬儀が行われました。その後、8日に火葬と収骨が行われ、その後の10日間、遺骨はしゃらく互助倶楽部の事務所に安置させていただきました。事務所の中で、毎日一緒にいると思うと不思議な気持ちになりました。

無動寺での納骨式では、住職様が会員様の人生を詳しく聞いてくださり、お経を上げてくださいました。私たちも、故人となった会員様に対する思いを心の中で伝え、最後のお別れを告げました。



◇認知症、またはその疑いがある場合でも契約は可能でしょうか？

施設の担当者や遠い親戚から、「契約は可能ですか？」との問い合わせを時折受けます。私たちしゃらく互助倶楽部では、まずお電話で年齢、病状、介護度、居住地、家族との関係などを確認させていただきます。その際、「ご本人が契約を希望していますか？ご本人の同意は得られていますか？」という質問も行います。

この時点で、ご本人が理解できていない、または認知症の診断はないものの認知機能の低下が見られる発言があった場合、私たちしゃらく互助倶楽部としては慎重に対応せざるを得ません。認知症の診断を受けている場合、「意思能力がない」と判断され、法律上、契約行為は不可能となります。また、認知症の確定診断がなくても、契約後に医師の診察で「意思能力がない」または「低下している」と判断された場合、契約などの法律行為は無効となる場合があります。

したがって、しゃらく互助倶楽部では、認知症の疑いがある場合、必ず直接お会いし、私たちの説明を理解し、契約を希望しているかどうかを判断させていただきます。しかし、残念ながら、契約が難しいと判断せざるを得ないケースが多いのが現状です。お力になりたいのですが、申し訳ございません。

心配な方は、認知症になる前に契約を考えてみてはいかがでしょうか。

スタッフの日は好日 息子と愛犬と私

私は、2匹の犬と1人の息子と一緒に暮らしています。トイプードルのモコちゃん（14歳）とチワワの栗太郎くん（5歳）です。

モコちゃんは高齢犬で、耳も遠くなっているうえに、2年前から甲状腺に腫瘍ができています。いつ最期の時を迎えても後悔しないように、日々大切に過ごしています。息子の成長を共に見守ってきた大切な家族です。

私も今年に入って大腸がんが見つかり手術をしましたが、そんな私にはお守りを買ってくれない息子が、愛犬のお守りは買ってきました。ちょっとおしゃれな感じで、毎日身につけて過ごしています。

飼い主の私は半年に一度しか美容院に行かないのに、モコちゃんは4週に1度トリミング（犬の美容院）に行きます。5000円もしますが、モコちゃんが美しくあることが飼い主のモチベーションにつながっているので、必要経費です。一日でも長く一緒にいられますように。By 穂積



第5回「安心できる余生のためのお一人様終活セミナー」 西区・垂水区・長田区・三宮で計10回開催決定！

開催場所	日にち	時間
西神中央地区 (定員 30名) 西区文化センター 会議室3	10月4日 (金)	10:00~12:00
	10月7日 (月)	14:00~16:00
垂水地区 (定員 20名) 垂水区文化センター 3日・10日 会議室1 / 11日 会議室4	10月3日 (木)	10:00~12:00
	10月10日 (木)	10:00~12:00
	10月11日 (金)	14:00~16:00
新長田地区 (定員 30名) 長田区文化センター 別館ピフレホール クラフト室	10月3日 (木)	13:30~15:30
	10月7日 (月)	10:00~12:00
三宮地区 (定員 30名) 中央区文化センター 4日 会議室1112 / 10日・11日 会議室1001	10月4日 (金)	13:30~15:30
	10月10日 (木)	14:00~16:00
	10月11日 (金)	10:00~12:00

関心のある方はしらく互助倶楽部までご連絡ください。平日9:00~17:00

旅リハ

来月の旅リハ



7月の旅リハは、徳島県鳴門市の大塚国際美術館、アオアヲナルトリゾートでのランチを予定しています。今年も猛暑の予報ですが、レストランから海を眺めながらのお食事やひんやりした？陶板の絵画鑑賞で、暑さをしばし忘れたいと思います。ご参加お待ちしております！

旅リハ

今月の旅リハ



6月の旅リハでは、大阪での船旅を楽しみました。落語家が面白おかしく船から眺める大阪の街を紹介してくれました。ベテラン落語家のお話はとても楽しく、参加者様皆様面白かったと仰って頂けました。声を出して笑う機会もなくなってきたとのことで、とてもいいリハビリとなったようです！